

洛東園だより



平成20年4月発行 社会福祉法人 洛東園 発行責任者：木村晴恵

発行/社会福祉法人 洛東園 〒605-0981 京都市東山区本町15丁目794

TEL:075-561-1171 FAX:075-531-8372 ホームページ <http://www1.ocn.ne.jp/~r-momiji/>

— ご挨拶 —

洛東園 園長 木村 晴恵

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は社会福祉法人洛東園にご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年も門前の桜が美しく咲きました。現在、桜の周辺の土塀の老朽化により、3月初旬より改修工事を行っております。5月上旬には工事完了の予定となっております。ご期待下さい。

園内内部におきましても、19年度において念願でありました「養護老人ホーム内部の全面改修(国庫補助金)」を行い、エレベーター設置、全室ナースコール設置、廊下の改修が終了しました。本年度においても順次改修を行い、ご利用者様にとって「住み心地のよい環境づくり」を中心に取り組むことを計画しております。

特に特養棟におきましては日頃より「照明が暗く、陰気！」というご意見を多数頂いており、ユニットケアへの環境整備等を重点的に取り組んで参ります。

ご意見等ございましたらお寄せ頂きたく存じます。今後ともよろしくご協力のほどお願い申し上げます。

洛東園の理念

1. 個性・自主性を尊重し、明るい温もりのある生活
2. 安全と快適な暮らし
3. 地域に根ざした、開かれた施設

養護老人ホーム

『養護棟改修工事完了しました』

9月から始まった養護棟の全面改修工事がお蔭様で12月の始めに無事終了しました。養護棟は現在園内で本堂を除き一番旧式の建物で、お越しになった方はご存知でしょうが、かなり年季の入った建物でした。

それが今回の改修工事で見違えるように生まれ変わりました。今回の改修工事ではエレベーター、自動ドア、ナースコールの設置、床と階段の張り替え、廊下壁の塗り替え、光度の高い照明器具への取替えを行いました。

エレベーター、自動ドアについては、長距離歩行に不安のあるご利用者が2階でも生活できるようになり、「外出や洗濯、入浴するのが楽になったよ」などの声が聞かれます。

ナースコールについても「何かあった時のことを考えるととても安心」との声が多く、最高齢ご利用者101歳の森ことさんも「夜など困った時に大助かりや」と喜んでおられます。

床はフローリング調のシートを使用し見栄えが全く違くと評判です。さらに滑りにくく、手入れしやすい素材なので転倒の危険性が大きく軽減され、壁や照明器具についても本当に明るくなりました。きれいで便利な建物となり職員も動きやすく張り切っています。また皆様、ご面会にお越し下さい。



エレベーター最高！



自動ドアでラクラク！



ナースコールにご満悦の森さん



きれいな床や！

特別養護老人ホーム

「梅干が出来ました!!」～秋号でご紹介した記事のその後です～

昨年の7月初めに女性のご利用者と介護士とで一緒に漬けた梅干が完成しました。漬けてからも定期的にふたを開けて味が浸み込む様にかき混ぜたりしてご飯と一緒に食べる日を楽しみにしていました。

そして、梅干を漬けてからちょうど半年経った日のお昼ご飯。ビンのふたを開けてみると、真っ赤に染まった梅干ができていました。「美味しくできているかな?」とちょっぴり不安な気持ちと大きな期待感のなか、ご飯に添えて食べてみると…「美味しいけどちょっと塩辛いかな」と一言。でも市販で売っている梅干とは違って、手作りならではの美味しさもあり、初めてにし

てはうまくできたのではないかと思います。また今年も梅干を漬けるときは今回のことを活かして美味しい梅干ができるようにしたいと思います。



梅干、完成!!



ご飯と一緒に…

小規模多機能サービス もみじの家

『お誕生日のひとコマです!』



ホットケーキパーティー

今年1月の開設から早や4ヶ月、慌ただしく毎日が過ぎていきますが、今回はそんなある日のお誕生日の風景を紹介させていただきます。

「もみじの家」では3時ごろになるとコー

ヒーのいい香りがフロアに漂います。そんななか、みんなでホットケーキを作りました。生地を混ぜたり生クリームを絞ったり、フルーツをのせたりと、皆さん思い思いのケーキ作りを楽しまれていました。ケーキが完成すると職員も一緒にお誕生日の歌を合唱し、ご自分で作られたケーキを「おいしい」「きれいにできた」と楽しく召しあがられていました。

これからも「もみじの家」でのひとコマを紹介していきたいと思います。

デイサービスセンター

「今年も桜が見られた」

毎年、毎年桜は同じように咲きますが、その年の気候によって早くなったり、遅くなったり。つぼみが膨らみかける頃から皆さん、「ああだ、こうだ」「桜前線予報ではな…」と会話の中は桜が主役の座を占める割合が多くなってきます。

また、今まで行ったお花見でどこの桜が一番綺麗だったかなあとそれぞれお話しを

して下さいます。そんな中で「今年もこの桜が見られて良かった」と園の門の桜を見て言って下さる方が多くいらっしゃいます。今年も一年無事に過ぎこの桜を見られるのは元気にデイサービスに通えている証拠。私たち職員も同じ桜を今年も一緒に見させて頂けること、共に喜ぶ気持ちを大切にしていきたいと思います。

地域密着型デイサービスセンター

地域密着型デイサービスではご利用中、皆さんがそれぞれにご自分の「できる力」を発揮して頂いています。そうじ、洗い物、配膳、洗濯干しなど今までやってきたことを自然に役割分担されてお手伝いして下さっています。

「家ではこんな大人数ちゃうし、やっててもすぐ終わるんや」

「できることは何でもするし言うてや」

と皆さん生き生きと手際よくお手伝い下さいます。そして何より「できること」が、「役立つこと」「助けになっていること」がご利用者さんの「いい顔」につながっています。時にはお願いしても「今日は、せんよ」と断られるときもありますが、そんなときもあって当たり前、したくない時もあるさ！でも、職員が食事の準備を始めると気になって近くに寄ってこられてなんやかやと「手」は出さず「口」で参加されています。



手際よく盛り付け
「美味しそう！」



「配膳車の整理は僕が
いなきゃだめでしょ」



「何人分用意したら
よかったっけ？」



「後かたづけは任せてね…」

居宅介護支援事業所

色々な介護のご相談をお受けしておりますが、昔ながらのお住まいの多い地域から、住宅の改修についてのご相談が多くあります。今回は介護保険の住宅改修についてご紹介します。

介護保険で可能な住宅の改修

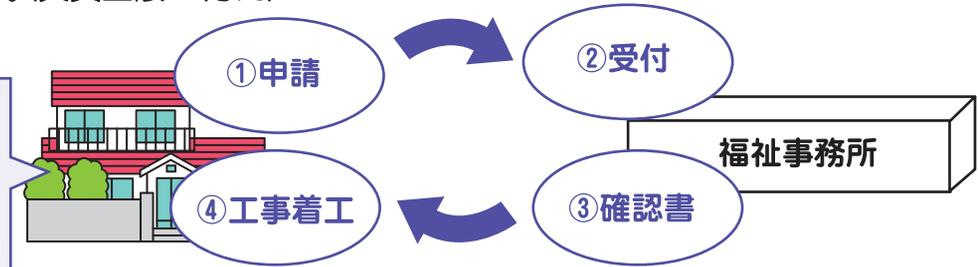
- ◆ 手すりの取り付け
- ◆ 段差の解消
- ◆ 滑らないような床材の変更
- ◆ 引き戸などへの扉の付け替え
- ◆ 洋式トイレへの取替え
- ◆ 上記に伴い必要な工事



要介護・要支援の認定区分は関係なく、1住居あたり20万円までの工事が対象で、9割が保険から支給されます。(実質上限18万円)

手続きの流れ

- 申請書
- 見積書
- 住宅見取り図
- 改修前写真
- 改修が必要な理由書



※申請に当たっては、ケアマネジャーにご相談ください。

京都市東山区地域介護予防推進センター

当センターでは、運動機能向上教室・栄養改善教室・口腔機能向上教室を通して、寝たきりや介護が必要な状態にならないように頑張っておられる皆さまのお手伝いをしています。

介護予防は続けていくことが大切ですが、「やっぱり一人では、なかなか…」とおっしゃる方が多いです。教室を卒業された方々が何人かで集まって、定期的に運動を続けていけるよう、自主グループの支援もしております。

4~5人以上のグループで時間や場所を決めておられれば、そこで教室の開催ができ

ます。「これから運動を始めてみたい！」「仲間と運動を続けたい！」というご要望がありましたら、是非お声をかけて下さい。

また、お近くで運動教室の会場に適した場所をご存知でしたら、新たな教室を開催いたしますので、是非情報をお寄せ下さい。これからも『寝たきり予防』に取り組んでいきます！！



自主サークル
ろうばい
『蠟梅グループ』

連絡先 551-2448

訪問介護



小山美恵子さん



折り紙でなでしこを作ってます

小山美恵子さんをご紹介します。お年は79歳、自宅は薬局店を営まれ、現在は息子さんご夫婦が店を継いでおられます。

5年前に脳梗塞になられ右手足が動きにくいですが、いつも明るく前向きで自分でできることは自分でという気持ちを大切にしておられます。服の着替えや洗濯物たたみ、食事の後片付け、自分の身の回りのことなど工夫をされています。日課として、新聞記事の切抜き、書写や編み物をされています。最近は新たに折紙の花造りを始められました。

美恵子さんはお店でのお客さんとの会話をとても楽しみにしておられ、お店に出るときは自室(2階)から階段を使ってゆっくりと降りられます。

「これもりハビリ」と1日に2~3回昇り降りされているそうです。

“ちょこっと情報” 階段が急な傾斜のため一段一段、後ろ向きに注意して降りておられます。

美恵子さんは「温かい家族の応援とかわいい孫に囲まれている」と心から支えとなっておられるご家族に感謝されていました。

ヘルパーの入浴援助をとても喜んで下さっている…とても明るく素敵な美恵子さん！これからもよろしくお願いします。

ヘルパー一同。



お店で記念撮影

栄養課

今回は「焼きたてパン」と「トースト」についてご紹介させていただきます。それぞれ月に1回、厨房で焼き上げ、朝食時に皆さまに召し上がって頂いております。いつもの菓子パンとは少し違った温かさと歯ざわり、厨房からの香ばしいパンの香り。皆さんとても楽しみにしてされています。



焼きたてホカホカ♪



バターとジャムをのせて

委員会・研修報告

身体拘束廃止委員会活動報告

身体拘束は平成12年4月の介護保険法の施行に伴い、人権擁護、生活の質・身体機能・精神機能を低下させるという観点から介護保険施設等では原則として禁止されています。

身体拘束って？

- ① 徘徊しないように車椅子やベッドにひも等で縛る。
- ② 転落しないようにベッドにひも等で縛ったり、ベッドを柵で囲む。
- ③ 行動を落ち着かせるために向精神薬を過剰に服用させる。
- ④ 自分の意志で開けることのできない居室等に隔離する。

しかし転倒の恐れのある不安定な歩行や姿勢が崩れ座位を保つことが困難な場合等、ご利用者自身の生命または身体が危険にさらされる可能性が極めて高い場合には本人と家族の理解と協力を得て、やむなく一時的に身体拘束を行う場合があります。1/7(月)の園内研修では身体拘束廃止委員が事例発表を行い、職員全体で身体拘束について考えました。これからも身体拘束廃止委員会では可能なかぎり身体拘束を行わずに援助する方法の可能性を検討し、園全体でご利用者本人の生命または身体を保護するという視点を大切に取り組んでいきたいと思っております。

ボランティア紹介



今回ご紹介させて頂く皆様は、東山地域で活動されている、リコーダーアンサンブル「はやふね」さんです。仕事、家事、介護の合間をぬって愛友保育園、メンバーの自宅などで練習をされ、特養に年2回、デイサービスに2ヶ月に1回、来て頂いております。毎回、素敵な音色を聞かせて頂いて、ご利用者

も演奏に合わせて一緒に歌ったりして来られるのを楽しみにされています。

皆様も機会があれば是非、素敵な音色を聞きにデイサービスへお越し下さい。

洛東園の行事予定

その他、クラブなども
行っております。

●園全体行事

6月 開山忌法要

●養護老人ホーム

4月 花見会

5月 新緑会

7月 七夕会

●特別養護老人ホーム

4月 お花見ドライブ

7月 七夕

●デイサービスセンター

4月 花見

7月 納涼会

●もみじの家

4月 お花見

5月 端午の節句 町内お祭り

6月 介護教室 家族交流会

7月 七夕 納涼会

もみじの家 新車両導入

平成20年3月15日

日本財団より助成車両を頂きました。

本当にありがとうございました。



お知らせ

3/7(金)より下記のとおりホームページアドレスを変更しました。

<http://www1.ocn.ne.jp/~r-momiji/> 今後ともよろしく願いいたします。

寄付・寄贈(順不同)

伊藤美貴子様、本家八ツ橋西尾様、金子慶泉様、高橋里実様、古村聡様、磯松洋子様、社会福祉法人 健光園様、六原民生児童委員会様、五十部泰至様、社会福祉法人七野会原谷こぶしの里様、杉井哲朗様、月輪学区社会福祉協議会様、小栗大直様、山元美代子様、伏見稻荷大社様、京都婚礼衣裳協同組合様、朱常分店様、京都水産協会 池本周三様、京都青果協会 内田昌一様、春田宝子様、武田様
ありがとうございました。

編集後記

昨年度は多くの方々から様々なご意見を頂きました。皆様の関心の高さを知り、改めて紙面づくりの大切さを感じました。4月からは広報誌メンバーも少し入れ替わりますが、新たな気持ちでスタートしたいと思います。

皆様に楽しんで読んで頂けるような誌面づくりをメンバー一同心がけていきたいと思っておりますので、どうぞご期待ください。
(広報委員一同)

洛東園
だより

発行/社会福祉法人 洛東園

〒605-0981 京都市東山区本町15丁目794

電話番号: 075-561-1171 FAX: 075-531-8372

ホームページアドレス <http://www1.ocn.ne.jp/~r-momiji/>